



ITS世界会議 愛知・名古屋2004、 および愛・地球博に向けたITSの取り組み状況

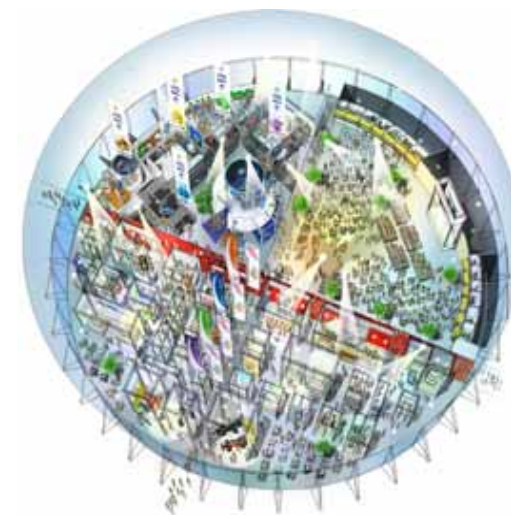
平成16年7月

ITS世界会議 愛知・名古屋2004の取り組み



【ITS世界会議として過去最大のスケール】

	従来	2004年愛知・名古屋
開催規模 会議登録 会議参加 全国参加	3~4,000人程度 7~8,000人 前例なし	5,000人 5万人(約6倍) 50万人
参加大学数	数大学	約20大学(50研究室)から100小間出展 (過去最高)
テーマ	スローガンのみ	「安全・環境・利便」の統一テーマを設定
セッション	700件程度 (マドリッド727件)	750件(予定) 初めてインタラクティブセッション設定
ショーケース	既存施設見学 中心	世界最先端のITSを新提案型で紹介 複数のショーケースをツアー形式で効率良く見せる
G-eSafety	3極共通テーマ なし	3極共通の継続検討テーマとして名古屋・ SF・ロンドンの各世界会議につながる立体的な企画

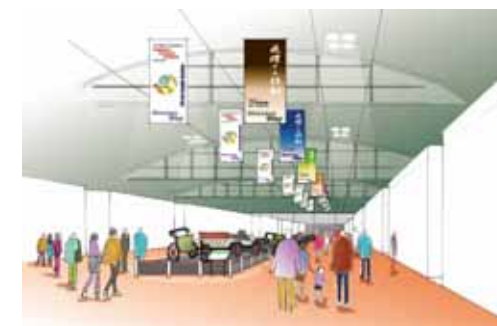
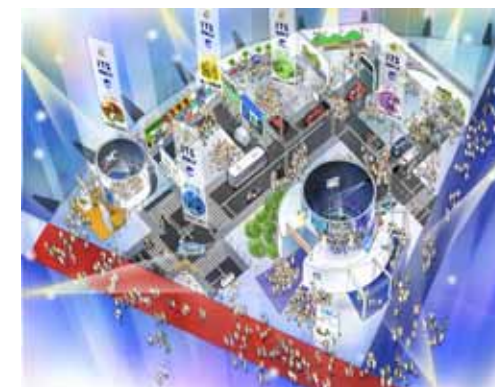


ITS世界会議 愛知・名古屋2004の取り組み



【ITS世界会議として初の試み】

初の試み	概要
ITS ワールド	主催者のテーマ展示、約3,000㎡原寸大の街並みでITS体験ツアー。ジオラマシアター等でITSの基本を理解。
市民向け 見学会	市民が参加できるショーケース見学会。
市民講座	市民に対してITSをわかりやすく紹介。
ITS週間	世界会議前後約2週間をITS週間に設定。地元イベントと連動した盛り上げ活動。 (名古屋まつり、ITSフェスティバル等)
展示会の 市民開放	10月23日(土)、24日(日)に展示会2日間延長開催。



ITS世界会議 愛知・名古屋2004の取り組み



【テクニカルツアーの概要】 ITSスマートタウンショーケース

・名古屋地域及び豊田市を対象に、我が国の最先端のITS 事例(ショーケース)を連続して視察・体験できるツアー

TT1	エコポイントと歩行者支援ITSが導く環境・快適都市名古屋体験ツアー
TT2	「街の、路の、車の未来を探しに行こう！」体験ツアー(豊田市)
TT3	自動車走行・運転に関する安全性向上の最前線ツアー
TT4	多目的DSRC体験ツアー
TT5	最新の交通管制システム体験ツアー
TT6	高度な公共交通と運行管理のITS体験ツアー
TT7	ITS情報通信体験ツアー
TT8	全ての車がつながるInternet ITSの世界
TT9	愛・地球博ITS体験ツアー
TT10	中部国際空港視察ツアー



ITS世界会議 愛知・名古屋2004の取り組み



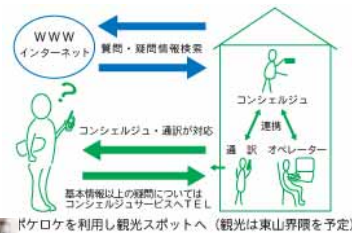
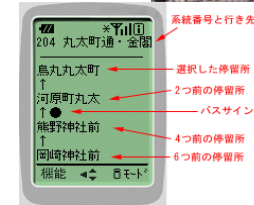
【テクニカルツアーの概要】 ローカルショーケース

- ・ 愛知県だけでなく、日本各地やアジア地域のITS に関する先進的な取り組みを視察・体験できるツアー

【国内】



LT1	YRP ITS Communications World 2004
LT2	世界遺産・山岳観光を守るITS視察ツアー
LT3	高度情報基地ぎふ“情場”視察ツアー
LT4	伊勢志摩観光を支えるITS視察ツアー
LT5	観光都市京都の交通を支えるITS視察ツアー
LT6	大阪の都市交通を支えるITSツアー
LT7	関西における後払い式ICカードシステム体験ツアー
LT8	IT先進県 岡山の地域ITS体験ツアー
LT9	i-モビリティセンターを中心とした広島地域ITS視察ツアー
LT10	福岡市アイランドシティ視察ツアー



ITS世界会議 愛知・名古屋2004の取り組み



【テクニカルツアーの概要】 ローカルショーケース

【アジア地域】

LT11 ITS Showcase in Singapore



LT12 ITS Showcase Highlights in Korea



LT13 ITS Showcases in Beijing, China



愛・地球博の取り組み



【21世紀最初の万国博覧会の日本開催】

- ・ 2005年3月25日～2005年9月25日までの期間で開催。
- ・ 目標入場者数1,500万人、参加表明国は125カ国、9つの民間パビリオン出展

地球の輝かしい明日のために、
 私たちの夢の実現のために、
 初めての試みを挑戦した
 21世紀万博の
 扉が開きます。
 世界中のすべての人々の
 知恵とチカラを
 ひとつに集結して、
 豊かな未来社会を創り出す
 一大ムーブメントを繰り広げます。
 みなぎる情熱、こぼれる笑顔、あふれる感動。
 躍動感に満ちたエネルギッシュな姿がここにあります。
 そして、このステージの主役となるのは、
 優しい心で結ばれた私たち一人ひとりです。



目標入場者数	1500万人
参加表明国数	125ヶ国
民間パビリオン出展数	9パビリオン 電気事業連合会、JR東海、日本自動車工業会、三菱愛知万博総合委員会、トヨタグループ、日立グループ、愛・地球博三井グループ出展者会、中日新聞プロデューズ共同館組織委員会、社団法人日本ガス協会
愛・地球博のITS	IMTS、交通情報提供システム、バス運行管理システム、駐車場管理システムなど

「長久手会場」と「瀬戸会場」、魅力を高める2つの舞台。
 会場が広大な敷地を擁する「長久手会場」、自然と人、人と人との交流を促す「瀬戸会場」。会場周辺には「瀬戸会場」1つの舞台が21世紀万博「愛・地球博」の魅力を存分に引き出す。

万博会場の歴史を伝える「グローバル・ループ」。
 自然と調和した会場づくり、その中心となるのは万博を軸とした世界遺産「グローバル・ループ」。歴史を伝える万博を軸とした会場づくり、その中心となるのは万博を軸とした世界遺産「グローバル・ループ」。



愛・地球博の取り組み



【最新技術を体感できる乗り物】

- ・「愛・地球博」では、IMTS (Intelligent Multimode Transit System)や総合交通情報センターシステム(駐車場案内システム、バスロケーションシステム、場外セキュリティシステム、通信ネットワークシステム)などのITS技術が実用ツールとして導入予定。



- ・日本初の実用化、磁気浮上式リニアモーターカー(愛称:リニモ)
- ・「万博八草駅」および「藤が丘駅」から長久手会場間を走行。



- ・無人自動運転・隊列走行が体験できる最新デザインバスの新交通システム「IMTS」
- ・長久手会場内を走行



- ・環境にやさしく、安全で快適な21世紀型バス、「燃料電池ハイブリッドバス」
- ・「長久手会場」と「瀬戸会場」の間を走行。



24時間機能する最先端エアポート・中部国際空港「セントレア」